

野外では ツツガムシ病に 注意しましょう!

～**嶺北地区**は患者が**多発**しています～

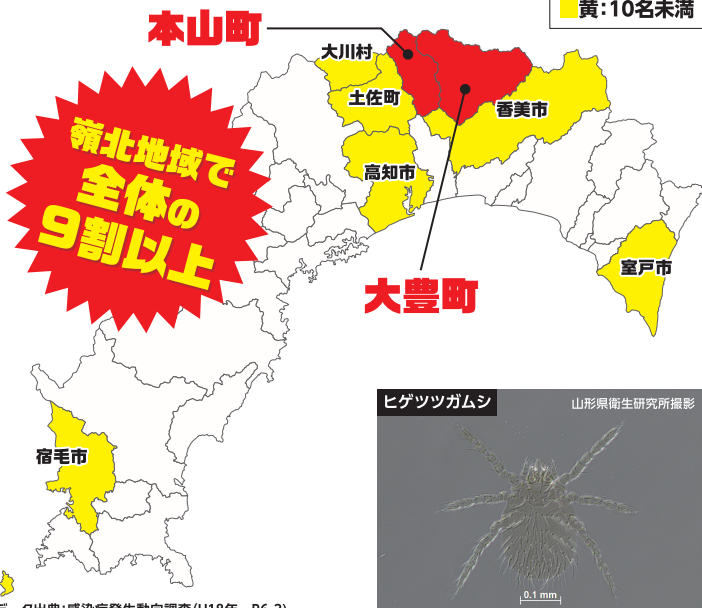
ツツガムシ病とは 病原体を保有したツツガムシの幼虫(ダニの一種)に人が刺された時に発病します。

感染症名	潜伏期間	初期症状	症状の特徴
ツツガムシ病	5～14日	倦怠感 悪寒 急な発熱(38～40℃)	発疹、消化器症状(食欲不振、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢など)頭痛、筋肉痛、リンパ節腫脹など

高知県内の発生状況

秋から冬にかけて患者が多く発生する。
60歳以上の方が多い。

■赤:10人以上
■黄:10名未満



データ出典:感染症発生動向調査(H18年～R6.3)

ツツガムシ病 Q&A

Q 咬まれないようにするには?
A ツツガムシから身を守る服装を!
服や髪の中に入り込めないように

Q 防虫スプレーは有効?
A ダニに効果がある成分が含まれている製品を使いましょう。スプレーを使用しても完全に防げるわけではないので、**様々な防護手段と組み合わせて対策を取ってください。**

Q 咬まれてしまったら?
A 2週間程度は体調の変化に注意し、発熱などの症状が認められた場合は、**すぐに医療機関(内科・皮膚科等)で診察を受けてください。**

ツツガムシ病に関する
お問い合わせ

■高知県健康政策部健康対策課
■高知県衛生環境研究所

TEL 088-823-9677
TEL 088-821-4963

■県内の各保健所